【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】令和7年2月10日(2025.2.10)

【公開番号】特開2024-161285(P2024-161285A)
【公開日】令和6年11月15日(2024.11.15)
【年通号数】公開公報(特許)2024-214
【出願番号】特願2024-155302(P2024-155302)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ５０/１９８(2021.01)
Ｈ０１Ｍ５０/１９３(2021.01)
Ｈ０１Ｍ５０/１８６(2021.01)
Ｈ０１Ｍ５０/１９７(2021.01)
Ｈ０１Ｍ１０/０５６２(2010.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ ５０/１９８
Ｈ０１Ｍ ５０/１９３
Ｈ０１Ｍ ５０/１８６
Ｈ０１Ｍ ５０/１９７
Ｈ０１Ｍ １０/０５６２

【手続補正書】
【提出日】令和7年1月31日(2025.1.31)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
全固体電池を構成する電池本体と電気的に接続される金属端子の一部の外周面にヒートシールにより接着される全固体電池の端子用樹脂フィルムであって、
ポリエステル系樹脂を含むポリエステルフィルムを備え、
含水率が１６４８質量ｐｐｍ以上２７００質量ｐｐｍ以下である、全固体電池の端子用樹脂フィルム。
【請求項２】
絶縁層と、前記絶縁層の少なくとも一面側に設けられるシーラント層とを有する多層フィルムからなり、
前記シーラント層が、前記ポリエステルフィルムである、請求項１に記載の全固体電池の端子用樹脂フィルム。
【請求項３】
２５０℃以下の融点を有する、請求項１又は２に記載の全固体電池の端子用樹脂フィルム。
【請求項４】
１５０℃以上の融点を有する、請求項１～３のいずれか一項に記載の全固体電池の端子用樹脂フィルム。
【請求項５】
固体電解質を含む電池本体と、
前記電池本体と電気的に接続された金属端子と、
前記金属端子を挟持し且つ前記電池本体を収容する外装袋と、

前記金属端子の一部の外周面にヒートシールにより接着される端子用樹脂フィルムとを備え、

前記端子用樹脂フィルムが、請求項１～４のいずれか一項に記載の端子用樹脂フィルムからなる、全固体電池。